

3 年 研究成果の刊行に関する一覧表（平成 27 年度～29 年度）

書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
今村知明、池田俊也、長谷川友紀、小林美亜、瀬戸僚馬、野田龍也.	地域医療構想と地域包括ケアの全国事例集	今村知明	地域医療構想と地域包括ケアの全国事例集	日本公衆衛生協会	日本	2016	1-271
今村知明、池田俊也、長谷川友紀、小林美亜、瀬戸僚馬、野田龍也.	地域医療構想と地域包括ケアの全国事例集(平成 28 年度版).	今村知明.	地域医療構想と地域包括ケアの全国事例集(平成 28 年度版).	日本公衆衛生協会.	日本	2018	1-339

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻名	ページ	出版年
赤羽学、高橋美雪、野田龍也、今村知明.	奈良県をモデルとした介護保険施設および訪問看護サービスの需要予測	地域ケアリング.	17(10)	77-79	2015
Katsuhiko Takatori, Daisuke Matsumoto, Munenori Nishida, Shinnichiro Matsushita, Tatsuya Noda, Tomoaki Imamura.	Benefits of a novel concept of home-based exercise with the aim of preventing aspiration pneumonia and falls in frail older women: a pragmatic controlled trial.	BMJ Open Sport & Exercise Medicine.	2(1)	e000127	2016
Manabu Akahane, Akie Maeyashiki, Shingo Yoshihara, Yasuhito Tanaka, Tomoaki Imamura.	Relationship Between Difficulties in Daily Activities and Falling:Loco-Check as a Self-Assessment of Fall Risk.	Interactive Journal of Medical Research.	5(2)	e20	2016
森田光治良、康永秀生、山名隼人、松居宏樹、野田 龍也、今村知明.	Technology Index を用いた病院機能の総合評価.	病院.	75(7)	527-533	2016
中西康裕、三宅好子、久保友美子、今中淳二、廣田雅彦、後藤淳宏、今村知明.	「後発医薬品導入率」「院外処方率」および「薬剤値引き率」等の変化が病院経営に及ぼす影響：一般的な線形式作成による薬剤収益試算と感度分析を用いた損益変化の検討.	医療情報学	36(3)	123-134	2016
樗木等、今村知明他.	全国医療の自治体病院協議会 質の評価・公表等推進事業 平成 27 年度 事業報告.	全国自治体病院協議会雑誌.	55(9)		2016

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻名	ページ	出版年
久保 慎一郎、野田龍也、明神 大也、加藤 源太、今村 知明.	NDB(ナショナルデータベース)の課題および留意点と今後の展望.	医療情報学論文集.	36(suppl.)	272-275	2016
小川俊夫、及川恵美子、井筒 将斗、中山佳保里、森桂、田嶋尚子、今村知明.	ICD-11 改訂作業の現状分析：ICD-11 完成までのロードマップ.	医療情報学論文集.	36(suppl.)	522-525	2016
明神大也、野田龍也、久保 慎一郎、今村知明.	国保データベース (KDB) を PC で解析するために効果的なデータ抽出方法の検討.	医療情報学論文集.	36(suppl.)	276-279	2016
中西康裕、三宅好子、高橋美雪、今村知明.	看護師の人件費構造分析：年齢階級別モデルの構築と平均年齢の増減による損益シミュレーション.	医療情報学論文集.	36(suppl.)	570-573	2016
西本莉紗恵、岡本左和子、野田龍也、今村知明.	地域医療連携における「先進・優良事例」の検討.	日本健康開発雑誌.	38	1-10	2017
久保慎一郎、野田龍也、明神大也、東野恒之、松居宏樹、加藤源太、今村知明.	レセプト情報・特定健診等情報データベース (NDB) の臨床研究における名寄せの必要性と留意点.	日本健康開発雑誌.	38	11-18	2017
野田龍也、松本晴樹、伴正海、石井洋介、原澤朋史、木下栄作、今村知明.	地域医療構想の推進に資する急性期指標の開発.	厚生 の 指 標.	64(4)	9-14	2017
高取克彦、松本大輔、野田龍也、今村知明.	地域高齢者における Romberg 率の逆説現象と身体機能特性および転倒との関連性.	理学療法科学.	32(3)	397-402	2017
Yukie Ito, Manabu Akahane, Akie Maeyashiki, Toshio Ogawa, Tomoaki Imamura.	Beneficiaries' Willingness to Pay for Resuscitation Provided by Ambulance Attendants: A Survey Using the Contingent Valuation Approach.	Health.	9(10)	1367-1377	2017
野田龍也、久保慎一郎、明神大也、西岡祐一、東野恒之、松居宏樹、加藤源太、今村知明.	レセプト情報・特定健診等情報データベース (NDB) における患者突合 (名寄せ) 手法の改良と検証.	厚生 の 指 標.	64(12)	7-13	2017

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻名	ページ	出版年
Kojiro Morita, Hiroki Matsui, Hayato Yamana, Kiyohide Fushimi, Tomoaki Imamura, Hideo Yasunaga.	Association between advanced practice nursing and 30-day mortality in mechanically ventilated critically ill patients: A retrospective cohort study.	Journal of Critical Care.	41	209-215	2017
久保慎一郎、野田龍也、川戸美由紀、山田宏哉、三重野牧子、谷原真一、村上義孝、橋本修二、今村知明.	患者調査における平均診療間隔の分布と再来外来患者数推計値の変化.	日本公衆衛生雑誌.	64 (10)	619-629	2017
久保慎一郎、野田龍也、西岡祐一、明神大也、東野恒之、今村知明.	レセプト情報・特定健診等情報データベース (NDB) 利用促進に向けた取り組み—患者突合(名寄せ)の手法開発と検証—.	医療情報学論文集.	37	565-570	2017
明神大也、野田龍也、久保慎一郎、西岡祐一、今村知明.	レセプト情報・特定健診等情報データベース (NDB) 利用促進に向けた取り組み —1入院1データ化—.	医療情報学論文集.	37	561-564	2017
Y Itoh, M Akahane, T Imamura.	Impact of temperature in summer on emergency transportation for heat-related diseases in Japan.	Chinese Medical Journal.	131 (5)	574-582	2018
Shinichiro Kubo, Tatsuya Noda, Tomoya Myojin, Yuichi Nishioka, Tsuneyuki Higashino, Hiroki Matsui, Genta Kato, Tomoaki Imamura.	National Database of Health Insurance Claims and Specific Health Checkups of Japan (NDB): Outline and Patient-Matching Technique.	bioRxiv.		online : 280008	2018